

平成24年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（春季）

国際公法

次の3問のうち、2問のみを選択し解答しなさい。

1. 主権平等の原則は現行国際法上も妥当している原則と言えるかについて説明しなさい。
2. 条約の留保制度について、解釈宣言との違いも含めて、具体例を挙げつつ、説明しなさい。
3. 武力行使の違法化と集団安全保障体制を確立した国際連合体制において、伝統的な中立制度がなお存立可能であるかについて、場合分けをしながら、説明しなさい。